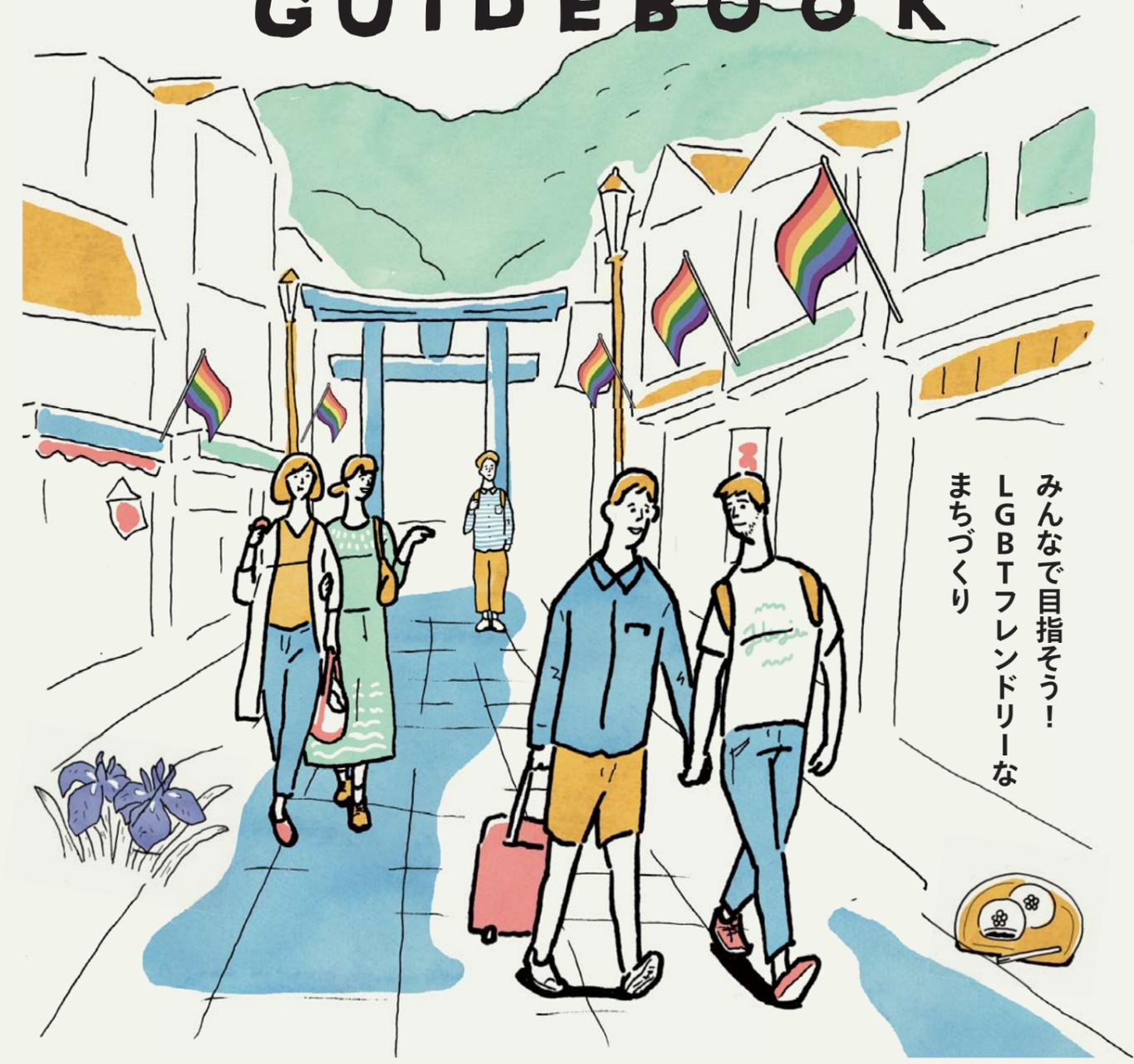




おもてなし

RAINBOW

GUIDEBOOK



みんなで目指そう！  
LGBTフレンドリーな  
まちづくり

おもてなしレインボーガイドブック

発行：福岡県・福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会  
(平成 29 年発行)

編集：NPO 法人 Rainbow Soup

監修：特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ

印刷：祥文社印刷株式会社

お問い合わせ：福岡県福祉労働部人権・同和対策局調整課

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園 7 番 7 号 電話：092-643-3325

© 福岡県

2017(禁無断転載・複写) Printed Japan





はじめに

福岡県では、県民の皆さんに性の多様性について正しい理解と認識を深めていただき、性的マイノリティ(性的少数者)の方々が安心して生活し、活躍できる社会の実現を目指しています。

ラグビーワールドカップ2019や2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、国内外から性的マイノリティをはじめ多くの方々が福岡県を訪れると考えられます。

この度、LGBTの支援団体と協働し、性的マイノリティの方々への配慮事項をまとめたガイドブックを作成しました。

誰もが互いの多様性を認め合い、それぞれの人権を尊重し合える社会となるため、当ガイドブックを御活用いただければ幸いです。

福岡県福祉労働部人権・同和対策局

6色のレインボーカラーは性の多様性を表しており  
国際的にLGBTのシンボルカラーとして  
また支援や連帯の気持ちを示すカラーとして広く認識されています。

## 目次 CONTENTS

- 03 性のさまざまな要素について
- 04 LGBTって知っていますか
- 05 LGBTの人たちの困難とは
- 07 LGBTを取り巻く世界の状況について
- 09 国や自治体、企業の動きについて
- 11 おもてなし事例について
- 16 知っておきたいLGBT基礎用語
- 17 LGBTフレンドリー度チェックリスト
- 18 福岡県内のLGBT関連団体リスト

デザイン：中川たくま(ブルームーンデザイン事務所)

執筆：NPO法人Rainbow Soup、牛島彩(リワード)

イラスト：馬場通友(Atodi.animations)

### ●参考文献

「職場のLGBT読本」著：柳沢正和、村木真紀、後藤純一(実務教育出版)

「先生と親のためのLGBTガイド」著：遠藤まめた(合同出版)

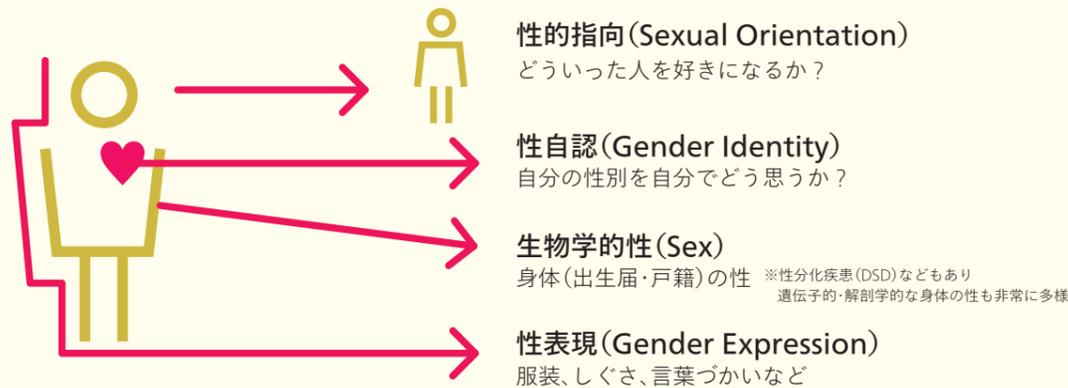
「観光産業に従事する方のためのLGBTツーリズムハンドブック」著：後藤純一、株式会社アウト・ジャパン(株式会社アウト・ジャパン)



# 社会には男性と女性しかいないのでは？ いいえ。「性」にはさまざまな要素があります。

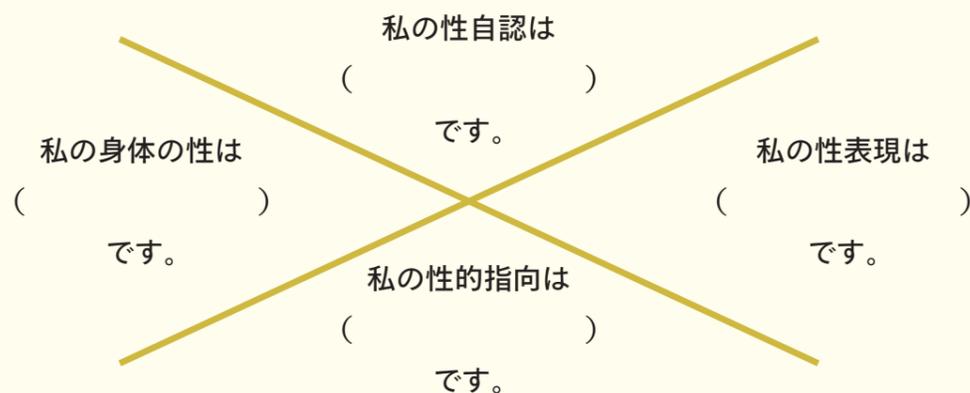
世の中には男性と女性がいて、男性は男性らしく、女性は女性らしく振る舞い、思春期になったら異性を好きになり、結婚し家庭をつくるのが、「自然」「当たり前」と考えていませんか。実は、しぐさや言葉づかい、好きになる性別など、「性」には人の数だけバリエーションがあるのです。多くの人は、そのことをまだ知らないだけかもしれません。

## まずは性を構成する要素から見てみましょう



## お互いの違いを受容し尊重し合うことから

一人ひとりの人間が持っている性には、上記の要素が組み合わさっています。異性あるいは同性を好きになる人、どちらの性も好きになる人、また特定の誰かを好きにならない人もいます。自分のことを男性だと思う人、女性だと思う人、中性だと思う人、性別を決められたくないという人もいます。それぞれの人にとっての「自然」「当たり前」を、お互いに受容し尊重し合うことが大切です。まずは、あなたの性の要素について、ここであらためて考えてみましょう。



## LGBTって知っていますか

LGBTとはどのような人たちのことでしょうか。

性的指向 好きになる相手の性別			性自認 自分の性別の捉え方
<b>L</b>	<b>G</b>	<b>B</b>	<b>T</b>
L=レズビアン (Lesbian) 同性を好きになる女性	G=ゲイ (Gay) 同性を好きになる男性	B=バイセクシュアル (Bisexual) 異性を好きになることもあれば同性を好きになることもある人	T=トランスジェンダー (Transgender) 出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人 (性同一性障害者を含む)

LGBTは上記それぞれの頭文字をまとめたもので、性的マイノリティ (性的少数者) の総称の一つとして使われています。異なるマイノリティ同士の連帯を示す言葉でもあります。LGBT以外にも、アセクシュアル (他人に恋愛感情を抱かない人・無性愛者)、クエスチョニング (性自認や性的指向が明確ではなく揺れ動いている人)、パンセクシュアル (性別に関わらずすべての人を好きになる人) など、さまざまな人がいます。これらは個人の趣味や一過性のものではなく、本人の意思で変えられるものではありません。

### こちらもチェック!

性的指向 (Sexual Orientation) と性自認 (Gender Identity) の頭文字をまとめて、SOGI (ソジ) という表現もあり、国際会議などでよく用いられています。

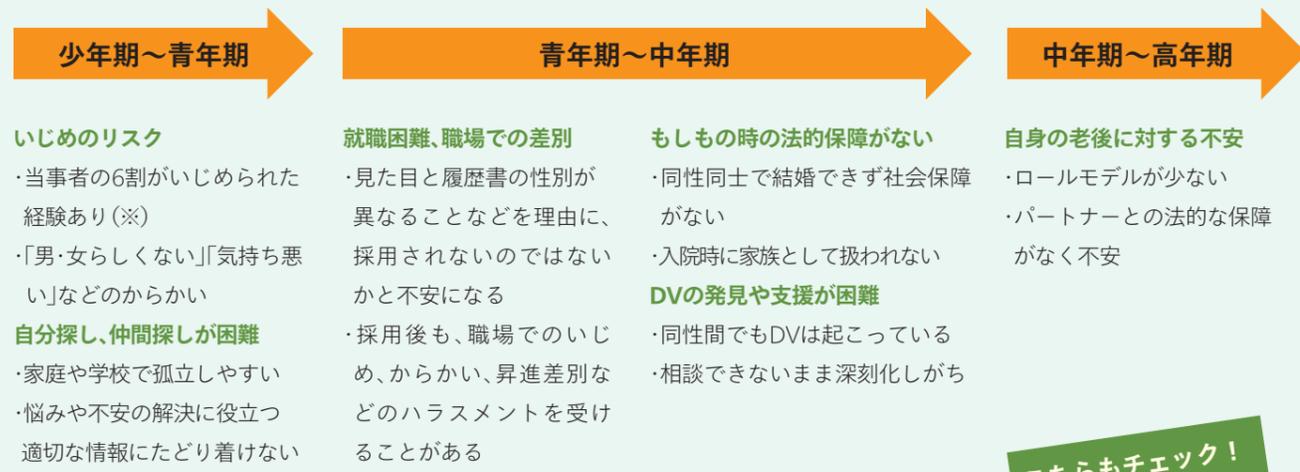
## 少なくとも20人に一人いるLGBT。 いないのではなく、気づいていないだけ。

日本にLGBTの人たちがどのくらいいるのかという点については、さまざまな調査結果を踏まえると、人口の約5~8% (※) と考えられます。仮に5%とすると、20人に一人という割合になります。福岡県の人口は約500万人ですから、5%で計算すると25万人にもなります。このようにLGBTの人たちは、身近な存在なのですが、無理解や偏見を恐れて、家族や友人・知人に伝えることができない当事者が多く、その存在に気づいていない=いないもの、とされ続けてきたのです。

※電通総研 (2012)、電通ダイバーシティ・ラボ (2015)、博報堂DYグループ「LGBT総合研究所」 (2016)、日本労働組合総連合会 (2016) より

# LGBTの人たちはどんなことに悩んでいるの？ 世の中の「当たり前」に苦しむ当事者の姿

「本当のことを伝えたら、嫌われるのではないか」「ばれたら、いじめられるかもしれない」。LGBTの人たちの多くは、差別や偏見の目を恐れて、本当の自分のことを言えないままで過ごしています。では具体的には、どのような悩みや困りごとがあるのでしょうか。



こちらもチェック！

・いずれのライフステージにおいても当事者は、自死や健康についてより一層のリスク(メンタルヘルス、HIV・エイズなど)を抱えています。自分の性的指向や性自認を医療・福祉関係者に話せない人が多く、関係者に怪訝な顔をされたり質問されたりすることを恐れて病院に行くのを避けがちです。そのため、病気の発見や治療が遅れるおそれがあります。  
 ・なお、HIV・エイズの治療は年々進歩しており、早期検査と早期治療で感染していない人と同じように生活することが可能です。現在では必ずしも死に至る病気ではなく、せきや握手で感染することはありません。

## こんな言葉を使ったり、聞いたりしたことはありませんか？

当事者によって感じ方は異なりますが、このような言葉に傷つく人もいます。また侮蔑的なニュアンスを含むと捉えられることがあるので、使わないようにしましょう。

ここには同性愛者とか、いないよね。

あの人って男？女？

いつまでも結婚しないけど、そっち系なの？

レズとかホモとか、生理的に無理。



※「REACH Online 2016」(宝塚大学看護学部教授・日高庸晴)より

## 地元に住む当事者の声、集めました。 周りにいない、のではなく、気づいていないだけなのです。

福岡県内にも幅広い世代のLGBTの人たちがいて、職場、学校、地域、外出先で性的指向や性自認、性表現などに関わるさまざまな体験をしています。

※ここでは、2017年夏に福岡市内で開催した「REACH Online2016 1万5千人のセクマイ調査結果報告会」参加者に呼びかけ、任意で回答を得た声を抜粋して紹介します。

### Q. 差別的・不快と感じたエピソードはありますか？

職場でゲイやトランスジェンダーに対する「気持ち悪い」「おかしい」などの発言が後を絶たない。  
(50代・バイセクシュアル)

学生の頃、周りから「レズ」「気持ち悪い」と言われていた。  
(40代・トランスジェンダー)

トランスジェンダーの彼氏といる時に、「友達？」「女？」「男？」と店員に聞かれて嫌だった。  
(20代・パンセクシュアル)

旅行先のホテルで男性同士の利用と気づいたスタッフから、嫌悪感に満ちた表情をされた。  
(20代・ゲイ)



### Q. 配慮を感じた・嬉しかったエピソードはありますか？

保健室の先生が「保健だより」にLGBTについての記事を書いてくれた。  
(20代・パンセクシュアル)

「堂々としていればいい。あなたはあなただから」と知人に言われ、嬉しかった。  
(40代・トランスジェンダー)



職場の上司が人権研修でLGBTについて学んだことを、周りに伝えてくれた。  
(30代・ゲイ)

友人や家族にカミングアウトした後、以前より親しくなった。自分のことを受け入れてくれたのが嬉しかった。(40代・レズビアン)

職場の同僚、地域の人、家族や親戚など、「LGBTの人たちが周りにいるかもしれない」という想像力を持つようにしましょう。

## 誰もが安心して生きられる社会を目指して

男女の区分や異性愛を前提とし、それ以外の生き方を排除するような社会では、LGBTの人たちに対する偏見やいじめはなくなりません。当事者であることを言わない人・言えない人、子どもの頃から戸惑いを抱え、当事者と悟られないよう本当の自分を隠し続けている人は、今もなおたくさんいます。今の社会では、まだまだ安心してカミングアウト(P16参照)できないと感じているからです。当事者も含め誰もが生きやすい社会とはどのようなものか、周りの人と一緒に考えてみましょう。

# LGBTを取り巻く世界の状況は どのようなになっているのでしょうか

## 性的指向に関する世界地図

この地図は「性的指向に関する世界の法律」ILGA2016を参考に、2016年8月までに同性婚が成立した国を加味して、虹色ダイバーシティで制作しました。ご協力いただいた皆さまに感謝します。1つの国の中で半分以上の地域が平等な婚姻を認めている場合は、その国は濃い緑色(婚姻)で表示されています。

2016年8月時点  
特定非営利活動法人 虹色ダイバーシティ

- 履行なし
- 宗教による道徳律表現と集会の自由を制限
- 差別禁止法 76カ国と85地域
- 共同養子縁組 27カ国と28地域



死刑 13カ国 (一部地域も含む)	禁固刑 73カ国と5地域	法律なし	同性カップルの承認 47カ国と65地域
死刑	14年～終身の禁固刑	特定の法律なし	婚姻より劣る代替制度
	最大14年の禁固刑	婚姻とほぼ同等の代替制度	婚姻
	プロパガンダ禁止法	罰則の有無不明	

ここでは性的指向に関する世界の状況を見てみましょう。同性婚やパートナーシップ法が存在する国、同性愛を犯罪とみなす国、特に法制度が存在しない国とそれぞれです。この違いは主に宗教的、歴史的な背景に由来しています。世界で初めて同性婚が法的に認められたのは、オランダ(2001年)で、その後ヨーロッパ諸国、南米、アメリカ合衆国と同性婚が合法化される国・地域は広がりをみせています。海外で合法的に結婚した同性カップルは、すでに日本にも大勢訪れているはずですよ。

### 国連の取り組み

世界中のLGBTの人たちがおかれている厳しい状況を踏まえ、国連では重要な人権課題の一つとして議論されています。人権侵害を非難する声明や差別撤廃のための決議などが採択され、LGBTの人たちへの差別や暴力を改善する取り組みが進められています。

※「性的指向・性自認による人権侵害を非難する国連総会声明」(2008年)  
※国連人権理事会にて性的指向や性自認に基づく暴力や差別に重大な懸念を表明する決議採択(2011年)

### オリンピック・パラリンピック

国際オリンピック委員会は、オリンピック憲章の差別禁止規定に「性的指向」を追記しました(2014年)。LGBTの人たちに対する差別や偏見を改善する取り組みは、開催都市だけでなく事前合宿地にも求められています。なお、スポーツ界ではさまざまな取り組みが行われており、国際サッカー連盟(FIFA)の差別禁止規定にも性的指向は記載されています。

※オリンピック憲章(抜粋)6. このオリンピック憲章の定める権利および自由は人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別も受けることなく、確実に享受されなければならない。

### オリンピック 調達コード

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より「持続可能性に配慮した調達コード」が発表されました(2017年)。これは大会開催に関わる企業に対して、組織委員会が遵守を求めているガイドラインであり、この調達コードに、性的指向・性自認に関する差別禁止が盛り込まれました。大会に関わる企業にとっては、LGBTの人たちに対する差別や偏見をなくす取り組みが不可欠となっています。

### 東京オリンピック 事前合宿国の状況

スウェーデンとノルウェーが事前合宿地として福岡を選び、すでに調印も行われました。両国は欧州諸国の中でもLGBTの人たちの権利が守られている国とされており、いずれも同性婚が合法化されています。選手や選手の家族、コーチなどにもLGBTの人たちがいるかもしれないという前提で、選手団が心地よく過ごせるような心構えと準備が求められます。

### 台湾がアジアで 初めて同性婚承認へ

台湾の司法院において、同性カップルの婚姻を認めない現行の民法が違憲とされ、政府に対して2年以内に必要な法的措置を取ることが命じられました(2017年)。

#### こちらもチェック!

オーストラリアのパスポートには「男」「女」の他に「X」という性別欄があります。これはトランスジェンダーの人が、パスポートの性別と見た目が異なるという理由で不便を強いられている状況を改善するためのものです。この他に、ニュージーランドとネパールでも3つ目の性別欄が設けられています。

# 国や自治体、企業の動きを見てみましょう

2015年頃から、国・自治体、企業などでさまざまな動きが出てきました。近年の動きについて振り返りながら、今後どのように変化していくのか考えてみましょう。

## 2012年

- ・厚生労働省「自殺総合対策大綱」に性的マイノリティは自殺をしたいと考える人の割合が高いことを記載
- ・電通総研が「LGBT調査」を実施し、人口の5.2%がLGBTというデータを発表
- ・経営者や人事担当者向けのイベント「work with Pride」(※1)初開催

## 2013年

- ・大阪市淀川区が、地方自治体として初めて「LGBT支援宣言」
- ・東京都文京区と多摩市の男女平等に関する条例に、性的指向・性自認による差別禁止規定が盛り込まれる
- ・東洋経済新報社の「CSR調査」にてLGBT施策に取り組む企業の一覧が発表される

## 2014年

- ・厚生労働省が、「男女雇用機会均等法」の指針を改正し、同性間の言動もセクシュアルハラスメントにあたることを記載

## 2015年

- 国・自治体
  - ・文部科学省「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」で性的マイノリティについて記載
  - ・東京都渋谷区「渋谷区パートナーシップ証明書」受付開始
  - ・東京都世田谷区「パートナーシップ宣誓書」受付開始
- 企業
  - ・携帯電話大手各社、同居する同性カップルに家族向け割引サービスを適用
  - ・生命保険会社、同性のパートナーを死亡保険金の受取人として指定できることを発表

※1：企業の経営者や人事担当者を対象としたLGBTに関するイベント。2012年より毎年実施されている  
※2：NPO法人と企業で構成される任意団体work with Prideが2016年に策定した、企業・団体におけるLGBTなどの性的マイノリティに関する取り組みの評価指標

## 2016年

- 国・自治体
  - ・厚生労働省「公正な採用選考の基本」にLGBT等を「排除しないことが必要」と記載
  - ・三重県伊賀市、兵庫県宝塚市、沖縄県那覇市「パートナーシップ宣誓制度」を開始
  - ・和歌山県橋本市と岐阜県関市、「LGBT支援宣言」を発表
- 企業等
  - ・大手企業を中心に、福利厚生制度を同性パートナーにも適用する動きが相次ぐ
  - ・航空会社が、特典を利用できる家族として同性パートナーを対象に含めるなど、同性パートナーを対象にした各種サービスを相次いで発表
  - ・「work with Pride」によって企業等のLGBTに関する取り組みを測るための指標「PRIDE指標」(※2)が策定され、80社以上の企業・団体等参加

## 2017年

- 国・自治体
  - ・文部科学省「いじめ防止基本方針」に性的マイノリティの生徒への配慮を記載
  - ・厚生労働省「男女雇用機会均等法」セクハラ指針に「性的指向・性自認」を記載
  - ・札幌市、政令指定都市では初めて「パートナーシップ証明制度」を開始
  - ・沖縄県浦添市、「LGBT支援宣言」を発表
  - ・大阪市、同性カップルを養育里親として初めて認定
- 企業等
  - ・経済同友会がアンケート調査を実施、約4割の企業がLGBTに関する何らかの取り組みを行っていることを発表
  - ・経団連がアンケート調査を実施、「理解の促進」「差別の禁止」「環境・制度の整備」を提言
  - ・大手銀行、住宅ローンについて同性カップルを配偶者扱いにすることを発表

## 1 WEBコンサルティング会社(福岡市)

### 社員向け制度の改善がきっかけで九州で唯一「PRIDE指標」(※2)ゴールド受賞へ。

執行役員CCO 安田 智美さん



創立20周年を迎えた2015年、より幸せな職場環境を整えるため「社内に公私問わず悩みを聞いてくれる保健室の先生がいたら」というアイデアが出ました。しかし社内の人に会社の愚痴は言いにくい。異性に相談しにくいこともある。当時の誤った考えではありませんが「LGBTの方なら男女の気持ち分かるのでは」と思い、ご縁あってゲイ当事者の方をお願いすることにしました。ダイバーシティ・モチベーターとして週に一度、セミナーを開いたり社



ポップなオフィス内には、LGBT関連の取り組み以前からレインボーカラーが溢れていたそう。

そこから始めれば、ハードルは高くないと思います。

#### 【おもな取り組み】

企業行動憲章に「採用や就業に際し性的指向、性同一性を理由とする差別やハラスメントを一切行わない」と明記 / 採用フォームの性別欄を撤廃 / 同性婚も結婚祝い金などの福利厚生の対象とする / LGBT、ダイバーシティについて啓蒙活動を行う「ダイバーシティ・モチベーター」の設置 / レインボープライド九州などLGBT関連イベントやセミナーへの協賛協力

員の悩みを聴いていただいています。当時の社員がちょうど130人で、割合的に当事者が社内に10人いてもおかしくない知り、カミングアウトを待たず10人いる前提で取り組まなければならないと思います。当事者の方に聞くと特別扱いは望んでおらず、今ある商品や制度を普通に利用したいだけ。

## 2 不動産会社(福岡市)

### 性的少数者を特別視せず、お部屋探しができる環境を提供したい。

執行役員社長室部長 松本 茂規さん 社長室広報グループ主任 川口 恵子さん



部屋を借りる場合、そもそも二人入居が難しいという現状があります。それは、同性カップルも例外ではありません。一人で部屋を借りて内緒で同棲をする方もいらっしゃいますが、例えば火災などが起こった場合、きちんと



ゾウさんマークの入ったレインボーバッジは愛らしく、社員でなくても欲しくなる。

した保証が受けられない等のリスクを負うケースも考えられるのです。そのようなリスクを回避することもさることながら、快適な暮らしをすべてのお客様へご提供したいという思いの中、当社は取り組みを始めました。まず、博多駅前の賃貸店舗をLGBT対応店舗としてレインボーのステッカーを掲げ、その後SNSでの情報発信を開始、お部屋探しに関するQ&Aなどを紹介しています。未熟な部分や課題もありますが、社員同士で

情報やアイデアの交換が出来始めていることを肌で感じます。今後は就業規則の整備、社内勉強会も定期的に行い、対応店舗も増やしていければと思っています。

#### 【おもな取り組み】

店舗や名刺にレインボーマークを貼り、企業姿勢を明示 / 社内規定に性的指向・性的自認等に基づくハラスメントや差別の禁止等の明文化 / 博多駅前店をLGBT対応店舗に、今後、対応店舗を増やす予定 / 店舗内に相談スペースを設け、周囲の視線や声が気にならないよう配慮 / 社内勉強会の実施

# 誰もが快適に過ごせる街づくりのために こんな「おもてなし」から始めませんか

ラグビーワールドカップ2019、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、福岡を訪れる世界中の人々を、「おもてなし」の心で迎えたい。そのためには、迎える側の準備が大切です。ここに示した対応事例は、あくまで一つの参考と考えてください。LGBTの人たちへの対応を考え準備することは、誰もが気持ち良く過ごすことのできる配慮・サービスにつながるのではないのでしょうか。



## どんなところでも できること

レインボーフラッグを置く、飾る。

性の多様性を表す6色のレインボーフラッグを、入口や受付、レジなど、お客さまの目につくところに置く、または飾ってみることで、LGBTの人たちへの理解や配慮の姿勢を示すこともできます。



### 必要以上に性別を問わない

さまざまな性のあり方を尊重する態度として、性別を問う必要がない場合は問わないようにしていきましょう。この機会に、性別を問う場面とその必要性を点検してみるのも良い気づきになるかもしれません。



## ホテル・旅館 ～接客・対応～

同性同士でダブルの部屋を申し込まれた時、確認せずにシングルやツインの部屋に変更していませんか？ その人たちがゲイやレズビアンである場合、お客様の希望が優先されるべきであり、失礼にあたります。予約の間違いであれば、お客さまからの申し出があるはずですが、同性カップルであることを確認する必要もありません。行き過ぎた配慮は逆効果になりかねません。

もしカップルプランなどがあれば、性別に関係なく利用できるようにしてみたいはいかがでしょうか？ より多くの方に喜ばれることとなります。



## ホテル・旅館 ～サービス～

カップルといえば異性同士、という考え方を見直しましょう。お客様の中には、男性同士・女性同士のカップル、中性的に見える方もおられます。浴衣の色や部屋の備品など、男性用はブルー、女性用はピンク、など固定的な色分けを好まない方もおられます。例えば浴衣は性別を問わず好きな色が選べるようにするなど、男性のみ、女性のみ、といった性別に基づくサービスを見直してみませんか。



## 飲食店

予約時などにおいて、声や容姿のみでお客様の性別を判断していませんか。「女性限定」「男性限定」という性別に限定したサービスがある場合は、トランスジェンダーの方が利用することを想定し、対応を考えておくと良いでしょう。

## case 5 ショッピング・お土産

お土産を渡したい相手は人それぞれ。家族、友人、会社の人とさまざまです。お客さま自身が言わない限り、相手の性別も分かりません。自分へのご褒美、ということもあります。男性には女性向け商品、女性には男性向け商品、という考えは思い込みです。

必要以上にプライバシーに立ち入るような詮索<sup>せんさく</sup>はせず、お客さまが求めるものに純粋に耳を傾けましょう。



## case 6 トイレ・更衣室など



昨今は主にトランスジェンダーのトイレ対応に関心が寄せられていますが、当事者のニーズも多様なため何が適切か现阶段では明確な答えはありません。障がいがある方、親子連れなども含めた誰でも利用できるユニバーサルトイレ(例：誰でもトイレ)の設置は一案ではありますが、唯一の答えではありません。トイレや更衣室の施設状況もふまえて、案内表示を工夫するなど、さまざまな選択肢の中からどの方法がより良いか周囲の人と相談してみましょう。

まずはこれまで示したもののの中から、できることを始めてみませんか？

ケースバイケースの柔軟な対応がポイントなので、対応に悩むケースがあれば、当事者団体や支援団体にお問合せ・ご相談ください(P18参照)。

## おもてなし 対応事例

福岡県内においてもウエディングを中心に対応事例が、少しずつ増えてきています。このような先事例をヒントに、自分たちにも何かできることがないか、または何からスタートしたら良いか、周りの人たちと話し合ってみましょう。

### 戸惑いから「当たり前」に変化 サービスクオリティ向上のきっかけにも

ホテル・ウエディングプランナー(福岡市)  
川添 靖代さん



私たちは国際的に事業展開しており、高いホスピタリティと多様性の受け入れを理念に掲げています。2年ほど前からLGBTの方の受け入れについて学ぶのと同時に、スタッフ有志で九州レインボープライド(P15参照)にも参加するようになっていきました。学び始めて1年ほどの頃、男性同士のカップルからお問合せをいただき、打合せを重ねる中で弊社に決めていただきました。受付カードに「新郎新婦」という欄がなかったことや、さまざまな質問に対する対応を見て、「ここはもう同性カップルを想定して準備しているんだなと感じたので、決

めました」と言われました。現場スタッフは当初戸惑いがあったようですが、打合せで注意点や対応法を確認するうちに、「当然のこと」という感覚に変化していきました。当日はとてもあたたかいウエディングができ、お二人も本当に喜んでくださって、私たちにとっても多くの学びとなりました。「次の同性カップルが来たらどうする?」「女性同士は?」「介添人は?」とスタッフ自ら考えるようになり、サービスクオリティ向上のきっかけにもなったと思います。

### 「案ずるより産むが易し」 ハードルはそれほど高くありません

ウエディングプランナー(福岡市)  
白石 玲子さん



以前、イギリス人と日本人のウエディングのお手伝いをした時、イギリス人の方のお兄様が同性パートナーを連れて来ていました。「なるほど、海外ってオープンなんだな」と感じた経験があったので、抵抗感はなかったですね。地元支援団体の方からLGBT研修を受けたことを機に、市内のホテルと「LGBTプラン」を作ってPRしたところ、同性カップルの方からお問合せをいただきました。ホテル

は一日一組限定で、お二人もゲストも安心して過ごせることが決め手になったようで、当日も本当に喜んでくださいました。お二人とは今でも仲良くさせていただいています。「案ずるより産むが易し」と言いますよね。皆さんが思っているほどハードルは高くないですし、やってよかったと絶対に感じるはずですよ。

## スタートしたきっかけは 諦めている人がいるという気づき

ホテル・執行役員広報部長(宗像市)  
牧瀬 伸太郎さん



「結婚式をしたいけど、都市部だと人目が気になるし、諦めようと思う」という当事者の方の声を聞いたのが取り組むきっかけでした。市場調査によってニーズが把握でき、トップの強い意志もあったので、まずは社内の勉強会からスタートし、のちに取引先にも参加してもらうようにしました。知識を学んだ後は実務的な研修をして、同性カップルの呼び方や受付カード見直し、さらに身体障がい者用トイレの表示を「誰でもトイレ」に変更するな

ど準備を進めました。またLGBT特設サイトの開設、国際LGBTツーリズム旅行団体業界IGLTAへの加盟、各地のレインボーパレードへの参加などを行っています。取り組みだして約2年、全国から問合せが来ており、これまで5組のカップルをお迎えし、今は2組の準備を進めています。今後も継続的に取り組んでいきたいですね。

## 参加しよう！ 福岡のLGBTイベント 「九州レインボープライド」

福岡では毎年11月に「九州レインボープライド」が行われ、年々参加者が増えています。市内の公園をメイン会場に、LGBT支援団体や企業のブース展示、飲食コーナーの他、ステージでは多彩なパフォーマンスも。また市街地をめぐるパレード行進も行われ、当事者や家族、友人、子ども連れファミリーから高齢の方まで、さまざまな人たちが賑わいます。そのほかにも、LGBT関連団体(P18参照)によるセミナーや講演会、交流会も開催されているので、ぜひ一度参加してみたいはいかがでしょうか。



# RAINBOW PRIDE

## 知っておきたいLGBT基礎用語

用語	意味
<b>LGBT</b>	レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字を並べた言葉。「LGBTの人々」などのように、性的マイノリティの総称の一つ。
<b>性的マイノリティ</b>	性的指向や性自認などに関するマイノリティのこと。
<b>性的指向</b>	好きになる相手の性別を指す概念。
<b>性自認</b>	自分の性別をどう思うか、という概念。
<b>性表現</b>	社会的な性別(Gender)を、言葉遣いや服装などで表現すること。
<b>SOGI</b>	性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)の頭文字。LGBTは「人」を指す言葉の列挙だが、こちらは概念のこと。
<b>セクシュアリティ</b>	性的指向や性自認などを含む、性のあり方全体を指す言葉。
<b>レズビアン</b>	性自認が女性で、性的指向が女性に向く人。いわゆる女性同性愛者。
<b>ゲイ</b>	性自認が男性で、性的指向が男性に向く人。いわゆる男性同性愛者。
<b>バイセクシュアル</b>	異性を好きになることもあれば同性を好きになることもある、性的指向が男女どちらにも向く人。
<b>トランスジェンダー</b>	出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人(性同一性障害者を含む)。対義語は「シスジェンダー」。
<b>トランスジェンダー男性</b>	出生時に割り当てられた性別は女性であり、自身を男性であると自認する人。FtM(Female to Male)トランスジェンダーという場合もある。
<b>トランスジェンダー女性</b>	出生時に割り当てられた性別は男性であり、自身を女性であると自認する人。MtF(Male to Female)トランスジェンダーという場合もある。
<b>Xジェンダー</b>	出生時に割り当てられた性別にかかわらず、性自認が男/女に二分できないトランスジェンダー。男と女の中間である中性、どちらにも属する両性、どちらにも属さない無性など、自認はさまざま。
<b>性同一性障害</b>	身体の性別と性自認のずれに苦悩する人に対して使われる診断名。Gender Identity Disorder(GID)の訳語。
<b>性別違和</b>	性自認と出生時に割り当てられた性別とが調和しないことによる苦悩。
<b>性別適合手術</b>	性同一性障害の診断を受けた人が、戸籍の性別変更の要件を満たすために行う手術のこと。
<b>カミングアウト</b>	自分が性的マイノリティの当事者であることを認め、それを自らの意思で他者に伝えること。
<b>アウティング</b>	他者のセクシュアリティを、その人の同意なしに、第三者に伝えてしまうこと。
<b>アライ</b>	英語のAlly(同盟、支援者)が語源で、LGBTをはじめとする性的マイノリティのことを理解し、自分にできることは何かを考えて行動する支援者のこと。

TITLE

# おもてなしに差が出る？ LGBTフレンドリー度チェックリスト

DATE

## あなたの「LGBTフレンドリー度」チェックリスト

- LGBT、性的マイノリティという言葉の意味を説明できる
- 「ホモ」「オカマ」ネタで笑いを取るようなことをしない
- 結婚しない人、異性と恋愛しない人など、世の中にはいろんな人がいると思っている
- 男らしさ、女らしさを他人に押し付けたりしない
- 同性愛と性同一性障害の違いを説明できる
- LGBTの知人や友人がいる
- LGBTだと当事者からカミングアウトを受けたことがある
- LGBTの人たちの困りごとを知っている
- LGBT関連のイベントやセミナーに参加したことがある

## 職場の「LGBTフレンドリー度」チェックリスト

- 職場でLGBT研修が実施された・実施の計画がある
- 経営層・役員層が積極的にLGBTアライであることを表明している
- 行動憲章やハラスメント防止指針などに「性的指向」「性自認」が記載されている
- 従業員の同性パートナーも福利厚生の対象に含めている
- 職場でLGBTについて話し合うことができる
- LGBTであることをカミングアウトされたらきちんと向き合える
- 申込書やアンケートなど性別を問う必要があるか検討している

## 広報・サービスの「LGBTフレンドリー度」チェックリスト

- イラストや文言が、障がいがない人、日本人のみ、典型的な男女のみになっていない
- LGBTフレンドリーであることをホームページや店頭で表示している
- 同性のカップルやファミリーを想定した接客の準備ができている
- 夫婦やカップル、家族向けのキャンペーンに、同性カップルが参加することを想定している
- 外見や容姿と身分証明書の性別が違うこともあり得ると想定した接客の準備ができている
- 性別を問わずに使えるトイレや男女共用トイレがある、または申し出があれば案内できる
- アメニティや備品など、性別による色分けをしていない、または自由に選べるようにしている
- 宿帳や受付カードなどの性別記載欄が必要か見直しをした、または選択肢を増やしたり自由記入にしている

皆さんはいくつの項目にチェックが入りましたか？このチェックリストの内容を目安に、  
すべての項目にチェックが入るよう、取組みを進めてみましょう。

# 福岡県内のLGBT 関連団体リスト

福岡県を拠点に活動するLGBT関連の団体を紹介します。  
団体説明はHPなどの情報に基づいてまとめています。  
詳細は各HPで確認してください。

## 一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と 共に生きる人々の会 九州支部

私たちのシンボルカラーはオレンジです。これは太陽を意味しています。私たち当事者が、堂々と太陽の元で、輝いて生きていけるようにという願いが込められています。

<http://gid.jp/>

## LGBTの家族と友人をつなぐ会 福岡

LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダーなど、性的マイノリティの人々)の家族や友人などによる会です。

<http://lgbt-family.or.jp/>

## GID Link

特に性同一性障害の当事者の方のサポートを目的としています。定期的に交流会を開催し、性に関する基礎的な内容を中心に情報提供をしていきたいと考えています。

<http://gidlink.info/>

## FRENS

(Fukuoka Rainbow Educational NetworkS)

交流会「にじだまり」「フレンズタイム」、街頭アクション・やっぱ愛ダホ！、講演活動、相談を聴いて一緒に考え動くことを中心に、LGBTQの子ども若者サポートのために活動していきます。

<http://blog.canpan.info/frens/>

※LGBTQの「Q」はクエスチョニング(P4参照)

## NPO法人Rainbow Soup

社会におけるLGBTの可視化と支援の輪づくりをテーマに、関連情報の発信、企業・行政の取り組み支援、イベント企画・運営、各分野の専門家との連携などに取り組んでいます。

<http://rainbowsoup.net>

## 九州レインボープライド

LGBTなどの性的マイノリティ(性的少数者)を筆頭に、世の中の差別や偏見から子どもたちを守り子どもたちが前向きに、自分らしく生きていくことができる社会の実現を目指しています。

<http://qrp8lgbt.wixsite.com/qpr4lgbt>

## Haco

主にゲイ・バイセクシャル男性に向けて、HIV・エイズや性感染症などの予防や検査に関する情報を発信しています。

<http://loveactf.jp/>

## 福岡県内の 人権相談窓口

- みんなの人権110番(法務局)  
0570-003-110 月～金 8:30～17:15
- 福岡県福祉労働部人権・同和対策局調整課  
092-643-3325 月～金 8:30～17:45
- 北九州市人権推進センター  
093-562-5088 月～金 8:30～17:00
- 福岡市人権啓発センター(人権啓発相談室)  
092-717-1247 月～金(祝日・休館日除く)  
10:00～17:00

## LGBTフレンドリーマップ「虹ナビNijiNavi」 <http://niji-navi.jp/>

LGBTなど性的マイノリティを含むすべての人が自分らしくいられる場所を「見える化」するLGBTフレンドリーマップ「虹ナビNijiNavi」。LGBTも働きやすい職場づくりをテーマに活動しているNPO法人虹色ダイバーシティが制作・運営しています。現在さまざまなジャンルのスポットが登録されています(登録は無料)。このようなツールを活用して、LGBTフレンドリースポットであることをお知らせすることができます。

活用しよう！

